

---

## 議事 (2) クリーンプラザみやぎの概要

# クリーンプラザみやぎの概要

## (1) これまでの経緯

---

昭和47年	5月	宮城県長期総合計画において廃棄物処理センター構想	
昭和51年	10月	公共関与による機関設置に関する請願採択	
昭和52年	4月	「財団法人宮城県廃棄物処理公社」設立	
昭和53年	7月	産業廃棄物処理業許可（宮城県知事）	
昭和54年	7月	「小鶴沢処理場」操業開始	
昭和54年	9月	一般廃棄物処理業許可（大和町長）	
昭和56年	6月	「財団法人宮城県環境事業公社」と名称変更	
平成	2年	1月	第2埋立地埋立開始
平成	5年	10月	特別管理産業廃棄物処理業許可（宮城県知事）

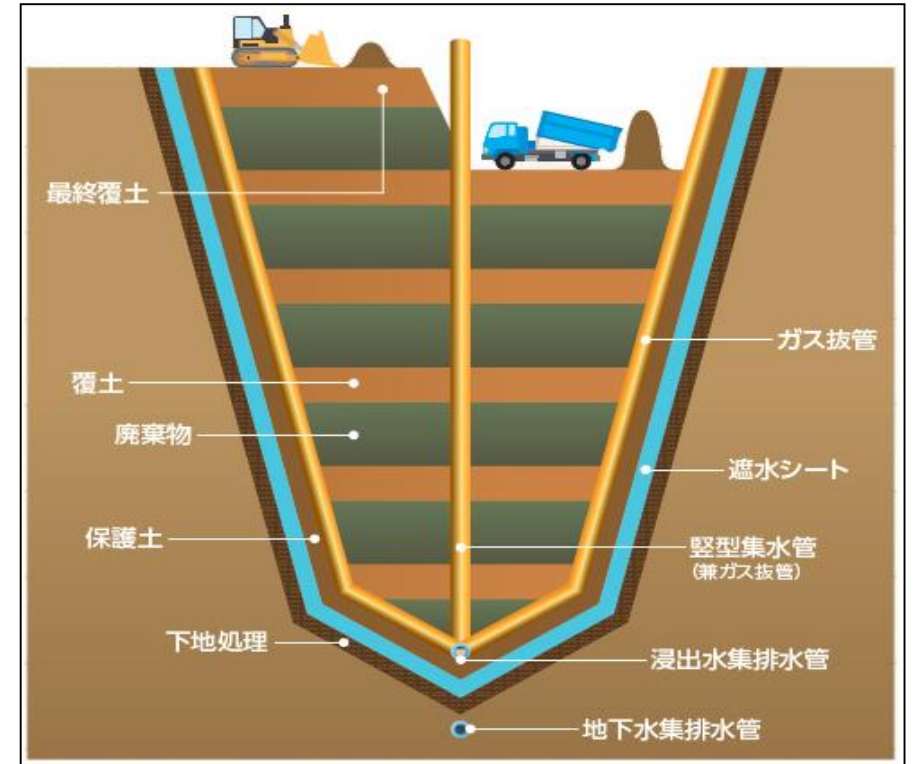
## (1) これまでの経緯

---

平成 9年 5月	浸出水処理水の下水道投入開始
平成 12年 12月	環境ISO14001認証取得
平成 18年 4月	第3埋立地埋立開始
平成 24年 4月	「公益財団法人宮城県環境事業公社」へ移行
平成 25年 1月	災害廃棄物受け入れ（～平成26年3月まで）
平成 26年 4月	法人の主たる事務所を宮城県黒川郡大和町に移転 小鶴沢処理場管理事務所を廃止し、処理場名を「クリーンプラザ みやぎ」に変更
平成 29年 4月	公社設立40周年

## (2) 施設概要

- 敷地面積 1,492,000㎡
- 埋立面積 614,280㎡
- 埋立容量 10,726,000㎡
- 処分場の種類 管理型最終処分場
- 埋立開始 昭和54年
- 埋立工法 サンドイッチ工法 (右図)
- 処分場構造 準好気性構造
- 取扱廃棄物 ◇燃えがら ◇汚泥 ◇廃プラスチック類 ◇ゴムくず ◇金属くず  
◇ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ◇鋳さい ◇がれき類  
◇紙くず ◇木くず ◇繊維くず ◇ばいじん





クリーンプラザみやぎの概要

埋立地名	埋立面積 (㎡)	埋立期間
	埋立容量 (㎡)	
第1埋立地	294,600	昭和54年~平成17年
	5,062,000	
第2埋立地	195,680	平成2年~平成11年
	3,095,000	
第3埋立地	124,000	平成18年~
	2,569,000	
計	614,280	
	10,726,000	

平成29年5月29日撮影





## (2) 施設概要



【第1埋立地／埋立終了】  
〈29万4千平方メートル〉  
○昭和54年から埋立てを開始し、  
平成18年に埋立て終了。

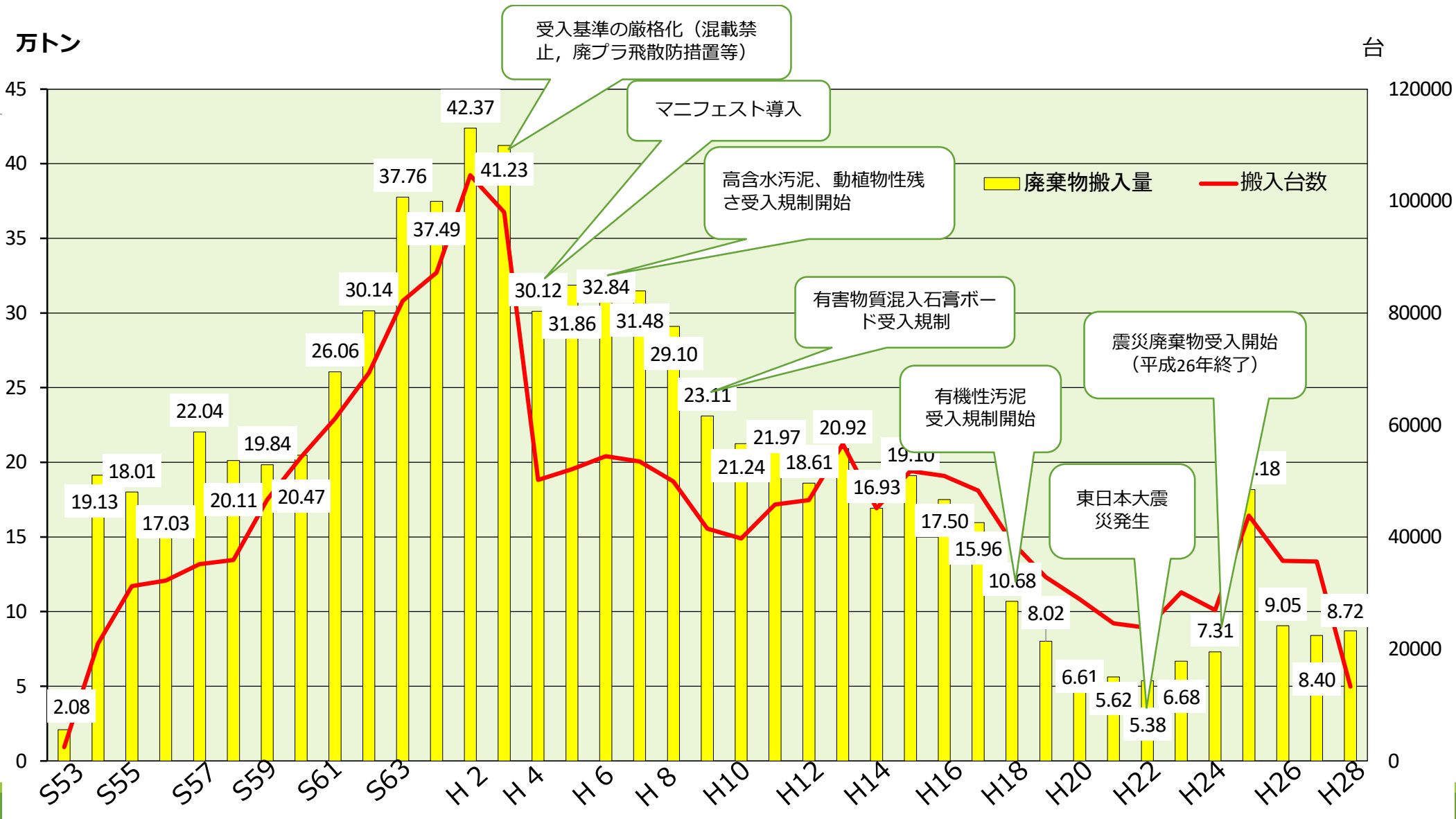


【第2埋立地／埋立終了】  
〈19万5千平方メートル〉  
○平成2年から埋立てを開始し、平成11年に埋立て終了。



【第3埋立地】  
〈12万4千平方メートル〉  
○平成18年から埋立てを開始し、現在に至る。  
○処理場敷地内の切土場から土を運びこみ、廃棄物に覆土を行っている。

### (3) 廃棄物処分量の推移



### (4) 廃棄物種類別処分量 (埋立開始～平成28年度)

(単位：万トン)

廃棄物名	処理量	廃棄物名	処理量
汚泥	358.9	石綿含有廃棄物	5.3
廃プラスチック類	74.0	動植物性残渣	4.6
燃え殻	59.6	紙くず	3.4
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	50.7	廃石綿等	2.9
がれき類	50.5	金属くず	1.3
木くず	49.9	その他(ゴムくず、繊維くず、他)	2.9
ばいじん	41.3	震災廃棄物	11.9
一般廃棄物(可燃物・煤じん等)	35.2	特定産業廃棄物(浄水汚泥等)	1.2
鉱さい	25.5	合計	779.1

